

【令和4年度 食育に関する県民の意識調査結果】

1. 調査目的

県民の食に関する考え方や現状を把握し、食育推進に資するため。

2. 調査時期

令和4年11月30日～12月13日

3. 調査対象

ながさきWEB県政アンケート全モニター 338名

4. 回答状況

回答者 267名（回答率 79.0%）

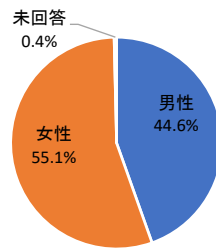
5. 調査担当課

県民生活環境部 食品安全・消費生活課

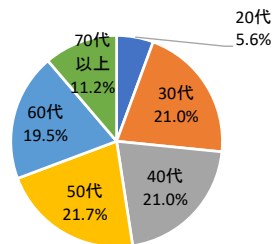
※端数処理のため、構成比が100%にならない場合があります。

《回答者属性》

性別	人数	構成比
男性	119	44.6%
女性	147	55.1%
未回答	1	0.4%
総計	267	100.0%

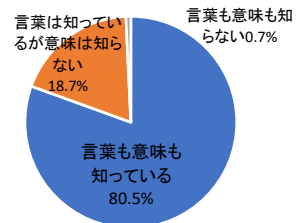


年齢	人数	構成比
20代	15	5.6%
30代	56	21.0%
40代	56	21.0%
50代	58	21.7%
60代	52	19.5%
70代以上	30	11.2%
総計	267	100.0%



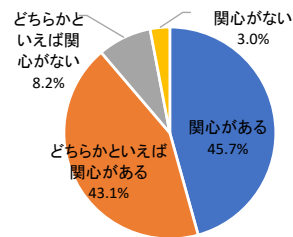
問1. あなたは「食育」という言葉やその意味を知っていますか。

	人数	構成比
言葉も意味も知っている	215	80.5%
言葉は知っているが意味は知らない	50	18.7%
言葉も意味も知らない	2	0.7%
総計	267	100.0%



問2. あなたは「食育」について興味や関心がありますか。

	人数	構成比
関心がある	122	45.7%
どちらかといえば関心がある	115	43.1%
どちらかといえば関心がない	22	8.2%
関心がない	8	3.0%
総計	267	100.0%



問3. 問2で「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を選択した方にお尋ねします。

食育について、どのようなことに関心がありますか。あてはまるものすべて選んでください。

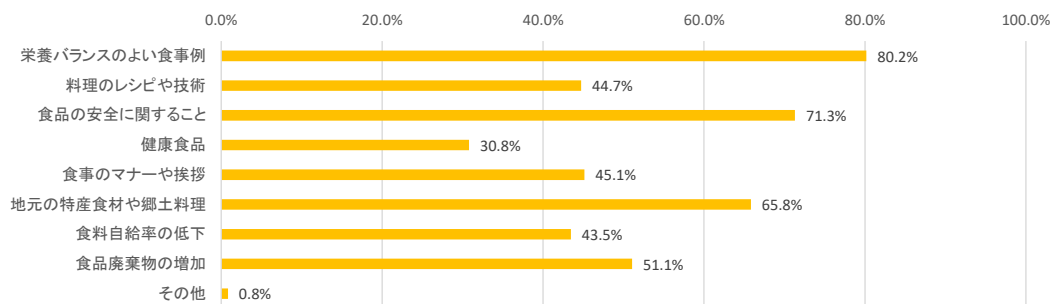
	人数	構成比
栄養バランスのよい食事例	190	80.2%
料理のレシピや技術	106	44.7%
食品の安全に関すること	169	71.3%
健康食品	73	30.8%
食事のマナーや挨拶	107	45.1%
地元の特産食材や郷土料理	156	65.8%
食料自給率の低下	103	43.5%
食品廃棄物の増加	121	51.1%
その他	2	0.8%

※回答対象者に対する回答数の割合

〈その他意見〉

- ・義歯対応食
- ・子供に食べることへの興味をもたせること

回答対象者237名



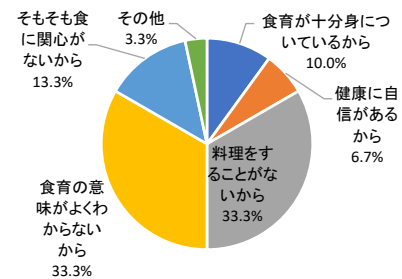
問4. 問2で「どちらかといえば関心がない」、「関心がない」を選択した方にお尋ねします。

その理由は何ですか。

	人数	構成比
食育が十分身についているから	3	10.0%
健康に自信があるから	2	6.7%
料理をすることがないから	10	33.3%
食育の意味がよくわからないから	10	33.3%
そもそも食に関心がないから	4	13.3%
その他	1	3.3%
総計	30	100.0%

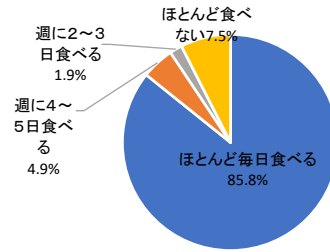
〈その他意見〉

- ・各家庭の問題であるから。



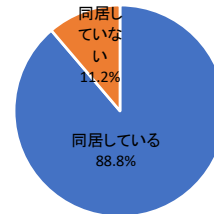
問5. あなたのふだんの朝食を食べる頻度はどれくらいありますか。

	人数	構成比
ほとんど毎日食べる	229	85.8%
週に4～5日食べる	13	4.9%
週に2～3日食べる	5	1.9%
ほとんど食べない	20	7.5%
総計	267	100.0%



問6. あなたは、家族と同居していますか。

	人数	構成比
同居している	237	88.8%
同居していない	30	11.2%
総計	267	100.0%

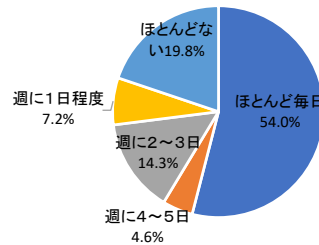


問7. 問6で「家族と同居している」を選択した方にお尋ねします。

朝食を家族と一緒に食べることはどれくらいありますか。

	人数	構成比
ほとんど毎日	128	54.0%
週に4～5日	11	4.6%
週に2～3日	34	14.3%
週に1日程度	17	7.2%
ほとんどない	47	19.8%
総計	237	100.0%

回答対象者237名

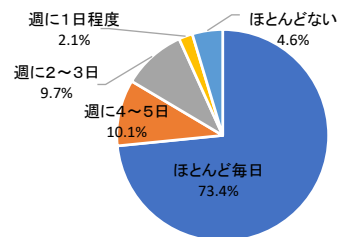


問8. 問6で「家族と同居している」を選択した方にお尋ねします。

夕食を家族と一緒に食べることはどれくらいありますか。

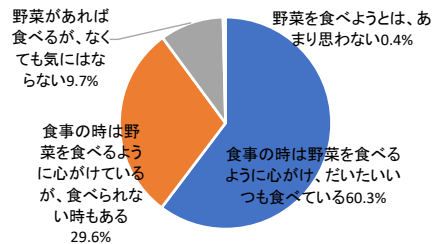
	人数	構成比
ほとんど毎日	174	73.4%
週に4～5日	24	10.1%
週に2～3日	23	9.7%
週に1日程度	5	2.1%
ほとんどない	11	4.6%
総計	237	100.0%

回答対象者237名



問9. あなたのふだんの野菜(生、調理したもの、ジュースなど形態は問わない)の摂取に対する考えについて、もっとも近いものはどれですか。

	人数	構成比
食事の時は野菜を食べるように心がけ、だいたいいつも食べている	161	60.3%
食事の時は野菜を食べるように心がけているが、食べられない時もある	79	29.6%
野菜があれば食べるが、なくても気にはならない	26	9.7%
野菜を食べようとは、あまり思わない	1	0.4%
総計	267	100.0%



問10. 問9で「野菜があれば食べるが、なくても気にはならない」、「野菜を食べようとは、あまり思わない」を選択した方にお尋ねします。その理由は何ですか。

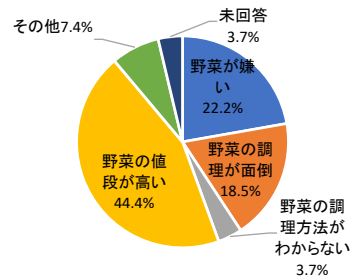
	人数	構成比
野菜が嫌い	6	22.2%
野菜の調理が面倒	5	18.5%
野菜の調理方法がわからない	1	3.7%
野菜の値段が高い	12	44.4%
野菜を食べる必要性がわからない	0	0.0%
その他	2	7.4%
未回答	1	3.7%
総計	27	100.0%

回答対象者27名

※回答対象者に対する回答数の割合

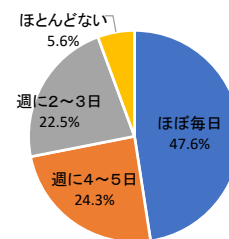
〈その他意見〉

- ・出された物を頂くだけ…。
- ・家族が作った料理を食べるだけ。



問11. 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べるのが1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。

	人数	構成比
ほぼ毎日	127	47.6%
週に4~5日	65	24.3%
週に2~3日	60	22.5%
ほとんどない	15	5.6%
総計	267	100.0%



問12. 食品の安全について「不安」があるとすれば、どのようなことに対してですか。

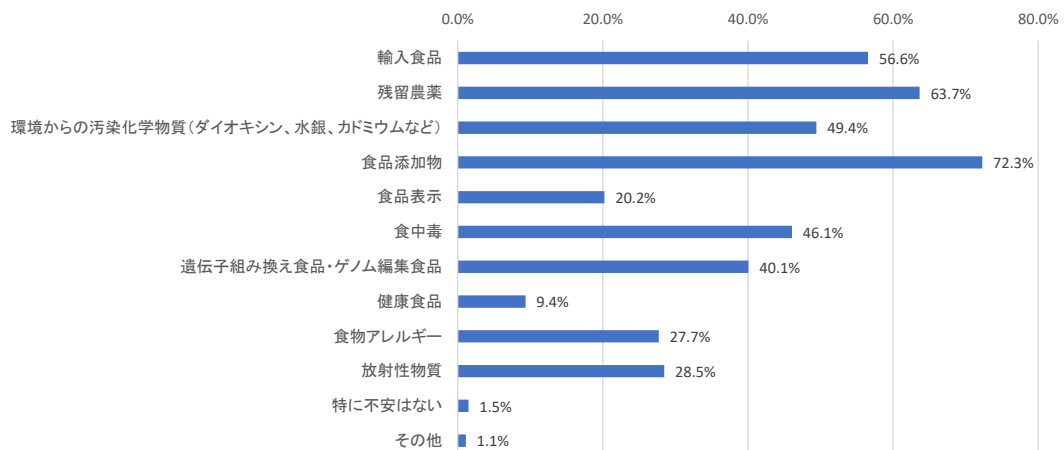
あてはまるものをすべて選んでください。

	人数	構成比
輸入食品	151	56.6%
残留農薬	170	63.7%
環境からの汚染化学物質(ダイオキシン、水銀、カドミウムなど)	132	49.4%
食品添加物	193	72.3%
食品表示	54	20.2%
食中毒	123	46.1%
遺伝子組み換え食品・ゲノム編集食品	107	40.1%
健康食品	25	9.4%
食物アレルギー	74	27.7%
放射性物質	76	28.5%
特に不安はない	4	1.5%
その他	3	1.1%

回答対象者267名

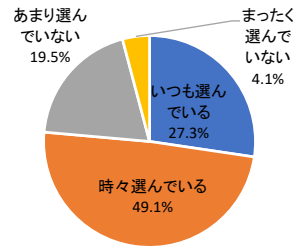
〈その他意見〉

- ・自給率が低く海外に依存していること。
- ・「国産」という表示の根拠、定義が判らない。「長崎県産」も厳密な定義があるのか、野菜の場合、肉の場合。
- ・外国で禁止されているものが、日本の物には未だに使われていること。



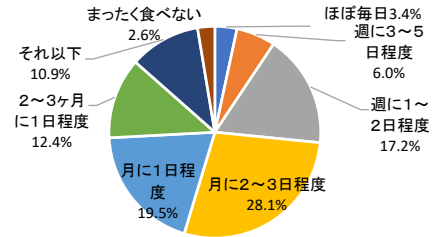
問13. あなたは、産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選んでいますか。

	人数	構成比
いつも選んでいる	73	27.3%
時々選んでいる	131	49.1%
あまり選んでいない	52	19.5%
まったく選んでいない	11	4.1%
総計	267	100.0%



問14. あなたは、いわゆる郷土料理や伝統料理をどのくらいの頻度で食べていますか。

	人数	構成比
ほぼ毎日	9	3.4%
週に3~5日程度	16	6.0%
週に1~2日程度	46	17.2%
月に2~3日程度	75	28.1%
月に1日程度	52	19.5%
2~3ヶ月に1日程度	33	12.4%
それ以下	29	10.9%
まったく食べない	7	2.6%
総計	267	100.0%



問15. 食に関する情報の入手方法について得たことがあるものをすべて選んでください。

	人数	構成比
学校	61	22.8%
新聞・雑誌	160	59.9%
本	104	39.0%
テレビ	177	66.3%
ラジオ	42	15.7%
インターネット上のニュースサイト	160	59.9%
YouTube等の動画サイト	47	17.6%
ブログ、SNS	59	22.1%
生産者や食品企業・販売業者のウェブサイトや広報物	75	28.1%
行政機関のウェブサイトや広報物	75	28.1%
家族とのやりとり	91	34.1%
ネット上を含めた友人、知人とのやりとり	42	15.7%
同僚とのやりとり	31	11.6%
スーパーマーケットなど食品の購入場所	107	40.1%
町中(電車等)の広告	13	4.9%
イベントやシンポジウム	34	12.7%
長崎県食品安全・消費生活課のホームページ	17	6.4%
びわ太郎食育通信(長崎県食品安全・消費生活課発行)	5	1.9%
その他	2	0.7%

〈その他意見〉
・講演会など
・仕事柄

回答対象者267名

